



道農連 2016年5月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

収入保険などに係る情報収集中央行動を実施

道農連は5月30日、石川委員長ほか各地区代表7名で、収入保険制度の検討状況などについて中央行動を実施し、農水省経営局保険課と意見交換を行った。

農水省は、収入保険制度について、28年度の事業化調査では3月の税申告書をもとに6月まで検証作業を行っているとし、法案成立後もシステム作りに時間を要するため、30年からスタートできるか今の段階ではわからないなどと説明し、本格的な議論は秋以降になるとの見通しを示した。

新たな米政策検討ワーキング(WT) 第1回会合で組織討議案作成に向けて協議

道農連は5月31日、新たな米政策検討WT第1回会合を開催し、「米政策改革」に対する政策提言づくりのため、課題整理など組織討議案作成に向けて協議を行った。

新たな米政策検討に向けた協議では、「真の農政改革」を基本に、組織の姿勢を明確にしたうえで提言事項をまとめていくとした。具体的には、①国民の主食である主食用米の需給と価格の安定、②多面的機能の発揮の両方を担う米・水田農業の持続的な発展(所得対策含む)の二つを柱に新たな米政策の確立に向けて検討を進めるとした。

なお、WTのメンバーは、石川米・水田農業対策委員長(道農連委員長)が座長に就任し、山居書記長と米主産地区の上川・空知から各二名、道南地区一名の計七名で構成することとした。

各地区事務局会議を開催

道農連は5月20日、各地区事務局会議を開催し、基本農政確立の政策提言組織討議案づくりの課題整理や新たな米政策検討WT第1回会合に向けた討議について協議したなどについて協議した。

アジア・アフリカ支援米/第3回田植え祭

道農連や連合北海道などで構成する食・みどり・水を守る道民の会(高倉司会長)は5月29日、由仁町の藤田農場でアジア・アフリカ支援米「第3回田植え祭」を開催。生産者や道民の会会員とその家族など42名が参加した。

5月の活動記録(上記以外)

- 1日 第87回メーデー大会
- 10日 北海道「農」ネットワーク事務局会議
- 21日 北海道農団労定期総会
- 27日 てん菜協会第30回通常総会

6月の活動予定

- 2日 「てん菜収穫・輸送・受入に係わる土砂軽減対策」情報交換会
- 8日 第2回米・水田農業対策委員会
- 10日 新たな米政策アンケート調査報告会(空知)
- 12日 金子勝「TPP講演会」
- 13日 第2回畑作・野菜対策委員会
道農業再生協議会平成28年度第1回通常総会
- 15日 第2回酪農・畜産対策委員会
- 20日 春闘:米・水田農業対策中央行動 ~21日
- 23日 川西農連視察研修来局
- 25日 新たな米政策アンケート調査報告会(上川)
- 28日 組織財政委員会
- 29日 第3回執行委員会・第1回真の農政改革実現委員会合同会議
- 30日 収入保険制度に関する意見交換(上川)

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで。